

平成29年度 事業計画について

当財団は、緑と水に恵まれた美しい湖国の実現に寄与することを目的に、平成4年10月2日の設立以来、滋賀県内の緑化推進ならびに水環境保全活動を行なう団体への支援や苗木の寄贈等の自主事業など、数多くの公益を目的とする事業を実施してまいりました。

助成事業面では、平成25年度からヨシ葉書を小学校の環境教材としてご使用いただく「環境学習支援事業」を開始しています。

また、広報面でも財団の存在を多くの人に認知し、活用していただくため、他諸団体発行誌への広告掲載のほか、各種イベントにパネル出展をし、PRに努めておりますほか、ホームページを充実し、利便性向上にも努めております。

平成29年度も引き続き、事業活動を充実させるとともに、さまざまなネットワークを活用して当財団の活動や取組実績を広く知らしめ、県民の皆さまの緑化推進・水環境保全事業の取り組みに繋がられるよう推進してまいります。

【平成29年度の方針および主たる事業内容】

1	方針	滋賀県内で緑化推進・水環境保全の活動に取り組む団体等への助成事業、ならびに当基金自ら実施する自主事業に積極的に取り組むとともに、利用しやすさのPR等により、取り組みの実績拡大に努める。	
2	事業内容	助成事業 (今期予算額 …… 1,900千円)	
		(1) 公募助成事業 (今期予算額 …… 900千円)	
		① 緑化推進事業	身近な緑の環境づくり、植樹、育樹、その他緑化活動を行なう団体等に対する支援。
		② 水環境保全事業	ヨシの植栽、刈り取り等のヨシ群落保全活動、その他水環境保全活動を行なう団体等に対する支援。
		(2) 自主事業 (今期予算額 …… 1,000千円)	
		① 「緑化樹苗木」の寄贈	滋賀県下の学校、神社・仏閣、市町等へ緑樹を配布。
		② 「桜苗木」の寄贈	滋賀県下の市町等へ桜の苗木を配布。
		③ 「環境学習」等の支援	滋賀県下の小学校へ「ヨシ葉書」を寄贈。
		広報関係 (今期予算額 …… 330千円)	
		(1) 広報活動(情報発信の強化)	
滋賀県が発行する「環境白書」等への広告掲載。各種イベントでのパネル出展や、『メモ帳』『花の種』等PR用頒布品、パンフレット等を積極的に活用する。			
(2) ホームページの活用促進			
リニューアルしたホームページを活用し、当基金の一層の周知、申し込み時等での利便性を向上する。			

以上